

あかひ 12

発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 編集/総務課 No.419

だれもが安心して暮せる 町づくりをめざして

第11回
赤池町住民福祉講座



11月15日、赤池町同和対策中央研修所で第11回赤池町住民福祉講座が開催されました。午前中は、介護の現実と実態を課題としたコミカルな劇と西南女学院高校コーラス部のミニコンサートが行われ、午後からはお茶のコマーシャルでお馴染みの市田ひろみさんの講演がありました。自分自身の人生をふりかえり輝いて生きて下さいと訴えた内容でした。とっても笑顔のすてきな方でした。

この福祉講座は、住民が暮らしやすい福祉社会をめざすことを目的に、毎年開催されるものですが、年々参加者も増え、住民の方から期待が寄せられる事業になっています。早く、安心して暮せる福祉社会が実現すればいいですね。

颯 颯

今年もあとわずか、社会全体が慌ただしく動く年末は車や人の流れがふだんより多く、交通事故も発生しやすくなります。十二月は交通事故死亡者が最も多い時期です▼先を急ぐあまり、ドライバーは無理な追越しやスピードの出し過ぎを、歩行者は信号無視や無理な横断をしがちです。ゆとりをもった運転と安全優先の歩行を心掛けましょう。年末はクリスマスや忘年会などお酒を飲む機会も多いはず、「少しのお酒くらいなら…」と考えること自体、すでに正しい判断能力を失っている証拠です。たとえ少量でも、お酒を飲んだら絶対に運転しないこと▼ところで、毎年十二月に行われる「歳末たすけあい運動」は、今年で50回目を迎えました。昭和26年から開始された共同募金活動の一環として行われ、地域の福祉・援助活動の充実のために、幅広く役立てられています▼今年も十二月一日から三十一日まで「歳末たすけあい運動」が実施されます。

期間中ボランティア団体や社会福祉施設など福祉関係団体のほか、学校や企業など地域のさまざまな機関・団体の協力を得ながら募金活動が行われます▼全国から寄せられた募金は、障害をもつ人や介護の必要な人に対する福祉活動、在宅福祉、災害被災世帯への支援等に役立てられます。地域で支えあうといったかいお正月を迎えたいものです。